

授業科目	臨床検査医学				
担当者	藤岡重和（実務経験者） 津田泰宏（実務経験者） 和田晋一（実務経験者） 石倉隆（実務経験者） 久田洋一（実務経験者）				（オムニバス）
実務経験者の概要	科目担当者である藤岡，津田・久田は、医療機関において医師として診療業務に従事している。和田は臨床検査技師として、石倉はPTとして病院勤務をしている。				
学科名	理学療法学専攻	学 年	2年	総単位数	1単位
	作業療法学専攻	開講時期	前期	選択・必修	PT 必修 OT 選択

■ 内 容

リハビリテーションに携わる医療専門職には、各種画像診断、生理機能検査学の基本的理解が必要である。本講では、放射線医学の基礎、人体各部位のエックス線、CT、MRIの検査方法と画像診断を学習する。生理機能検査学では、心電図、呼吸機能検査、血液ガス検査検査、脳波、筋電図検査、超音波検査について、その臨床的意義、情報収集技術、結果の解析、評価法を学習する。

■ 到達目標

1. X線、CT、MRIの検査方法と、胸部、腹部、頭部画像診断を説明できる。
2. 心電図、呼吸機能検査、脳波、筋電図検査の臨床的意義、情報収集技術、評価法を説明できる。

■ 授業計画

第1回	生理機能検査学総論、生理機能検査学各論（1）心電図、運動負荷検査	藤岡重和（実務経験者）
第2回	生理機能検査学各論（2）心電図、運動負荷心電図演習（不整脈、心筋虚血等）	藤岡重和（実務経験者）
第3回	生理機能検査学各論（3）呼吸機能検査、血液ガス検査	和田晋一（実務経験者）
第4回	生理機能検査学各論（4）脳波検査、筋電図検査	和田晋一（実務経験者）
第5回	放射線医学総論、画像診断各論（1）胸部X線、CT検査	
第6回	画像診断各論（2）頭部X線、CT、MRI検査、脳血管造影検査	石倉隆（実務経験者）
第7回	画像診断各論（3）頭部CT、MRI読影演習	石倉隆（実務経験者）
第8回	画像診断各論（4）腹部X線、CT、超音波検査	津田泰宏（実務経験者）

■ 評価方法

【科目試験（筆記試験）80%】小テスト20%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

各授業では、次回までに学習すべき課題を提示しますので、事前学習を必ずしておいてください。また、次回授業までに、前回の授業内容を各自ノートにまとめて十分に復習してください。

■ 教科書

書名：PT・OTのための画像診断マニュアル
著者名：百島祐貴
出版社：医学教育出版社

■ 参考図書

書名：生理機能検査学
著者名：大久保善朗
出版社：医歯薬出版

■ 留意事項

小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

■ 講義受講にあたって